

# 区民ワークショップ 各グループの提案の概要（2日目）

## 【第1グループ】ライフステージに応じた健康づくり

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 健康づくり                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○気軽に参加できるイベント型の測定会の開催</li> <li>○オリンピックなどの競技を体験できるイベントの開催</li> <li>○ストレスチェックの実施に補助を出し、受けやすくする</li> <li>○講座の十分な普及啓発、予約情報の公開</li> <li>○ハラスメントの動画の配信</li> </ul> |
| ・情報発信<br>・DXの推進          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○予約体制の整備（電子申請を増やす）</li> <li>○アクセス（検索）しやすいHPの工夫</li> <li>○動画配信内容の要約の掲示</li> <li>○Webサイトの一元化（リアルタイムの情報）</li> <li>○ターゲットに合わせたSNSの活用</li> </ul>                 |
| 安全・安心な健康づくりに取り組みやすい環境づくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康づくりの拠点整備、拠点と拠点を結ぶルートの整備</li> <li>○ニーズに合わせて選択できる健康づくりの場所を増やす</li> <li>○区民の主体的な健康づくりの活動をサポートするための窓口を分かりやすくする</li> </ul>                                    |

## 【第2グループ】地域・学校・家庭の連携のあり方

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 学校やPTA頼りではない機会づくりが必要       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○区民ひろば等との連携</li> <li>○相談窓口の一元化</li> <li>○保護者同士でつながる機会の設定</li> <li>○コミュニティスクールの周知（仕組みや取組み）</li> </ul>                         |
| 子どもたちの教育の質や学び、生活環境の向上が必要   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者（在籍・卒業生）の協力</li> <li>○外部人材の活用</li> <li>○人材マッチング（研修により人材の質を担保）</li> <li>○本社がある企業との連携</li> <li>○他校の実践例の活用（情報共有）</li> </ul> |
| 地域住民が学校に関わるようなつながる場や機会が少ない | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校と保護者のつながりの強化</li> <li>○防災の取組み等への参加啓発</li> <li>○広報の工夫（デジタル、イベント、相談、区の実践例紹介）</li> </ul>                                     |

## 【第3グループ】町会活動の活性化

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・町会の目的・意義の明確化とPRの仕方の工夫</li> <li>・若い人・女性・外国人など、多様な区民の町会への参加促進とPRの必要性</li> </ul> | <p>○憧れのまちを目指した取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース・バイ・ケースで区と区民が協議して役割を分担し、できるだけ連携を強化する</li> <li>・デジタルとアナログを活用した情報発信（閲覧しやすいメニュー、対象ごとにPR方法を工夫）</li> <li>・他区の情報を参考資料として取りまとめ、町会へ支援</li> <li>・イベント開催による人材育成（町会サークル活動・イベント開催）</li> <li>・町会のモニター参加の募集（未加入者の1日体験・入門講座）</li> <li>・外国人への取組み（外国人主体のイベント）</li> </ul> |
|---|--|

## 【第4グループ】魅力ある公園づくり

|  |   |
|--|---|
| 魅力ある公園をつくるためには、公園それぞれの目的の明確化が必要  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○現状の利用状況の分析 <ul style="list-style-type: none"> <li>・形式的なアンケートだけでなく、事業者から魅力ある公園づくりに関するアイデアをもらう</li> <li>・モデルケースをつくって運営テスト</li> </ul> </li> </ul>  |
| 各公園の目的の明確後のルールづくり  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○禁止事項ではなく「何ができるか」という視点でのルールづくり</li> <li>○時間帯によってルールを変える工夫</li> </ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の情報が分かりづらい</li> <li>・目的別に調べられるHPがない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○区HP上の地図で、どんな公園があるか、どういう遊具があるか分かるようにする</li> <li>○SNSを活用して区と利用者が意見や情報を発信</li> <li>○IKEBUSを情報発信に活用</li> <li>○公園内に電光掲示板のような情報発信ツールを整備（ルールやイベント情報を分かりやすく掲示）</li> <li>○公園間の回遊を高めるイベントの開催</li> </ul> |